

1. 件名「新規制基準適合性審査の進め方に係る意見交換（東海第二（45）」

2. 日時：平成29年6月6日 13時26分～14時40分

3. 場所：原子力規制庁 8階 企画課横会議室

4. 出席者

原子力規制庁：

（新基準適合性審査チーム）

小野安全規制管理官（BWR担当）、山口安全管理調査官、金子管理官補佐、津金管理官補佐、江寄安全審査官、大塚安全審査官、田口安全審査官、皆川安全審査官、吉村安全審査官

事業者：

日本原子力発電株式会社：

和智常務取締役、福山執行役員（発電管理室室長（許認可担当）） 他5名

5. 要旨

（1）日本原子力発電から、東海第二発電所の新規制基準適合性審査における現在までの説明状況及び今後の説明スケジュールについて、提出資料に基づき説明があった。原子力規制庁から、主に以下の点について指摘を行った。

- 審査資料の提出状況の記載について、「一部を除き一式提出」とあるが、1月下旬に提出された資料については、先行プラントの審査を踏まえ修正する必要があることを考慮すれば、表現を見直すべきではないか。
- 防潮堤の基本構造に係る設計方針及び構造概要について、7月上旬に説明予定となっているが、体系的に議論を進める観点から、出来る限り早期に説明すべきではないか。

（2）日本原子力発電から、本日の指摘等について了解した旨の回答があった。

6. その他

提出資料：

- ・ 東海第二発電所 プラント側審査に係る今後の説明スケジュールについて
- ・ 耐津波設計方針に係る各種検討工程について